

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。



片引きドア 2800



| | |
|------|---------------------------------|
| 扉厚 | 35mm |
| 扉質量 | 22.5kg以下 (扉1枚当り) ※ ¹ |
| 製品仕様 | □ 1枚扉仕様 (天井付け) |

※¹ 扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

下レールを使用しない、取り付けが簡単な軽量木扉用引戸金物。

■特長

- 上レール取付後に扉を吊り込みます。
- 扉は吊り込み後に高さ調整ができます。

■注意

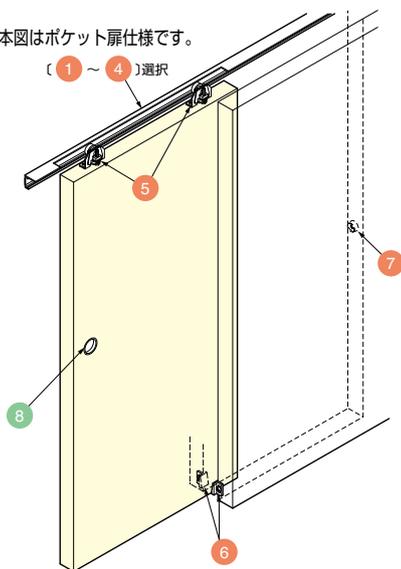
- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール①～④の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- 上レールは、必要な長さに切断し、切り粉などが上レール内部に残らないようにしてください。扉の静かな走行のために切り粉の清掃は重要です。
- ポケット扉仕様の場合、上レールは片側の壁を設置する前に取り付けてください。また、メンテナンスのため、片側の壁は取り外し可能な構造としてください。



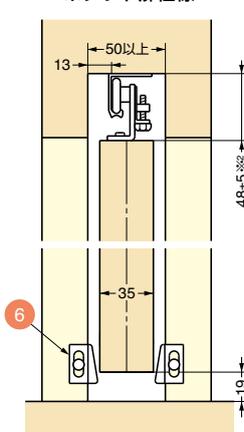
■納まり寸法例

丸番号は部品番号です。右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。

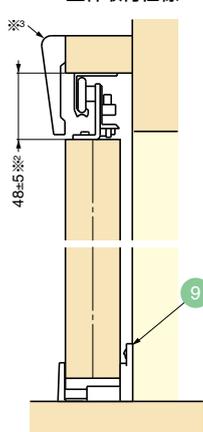
本図はポケット扉仕様です。



ポケット扉仕様



上枠取付仕様

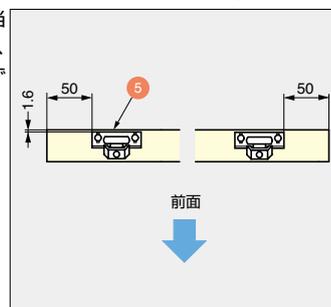


図は上レール①～④取付枠 (開口部上枠) の断面例です。図の仕上材および扉枠両側の仕上材は、扉の吊り込み完了後に取り付けます。

※² 扉の高さは-5mmから+5mmの範囲で調整可能。上ローラー⑤のねじを付属のスパナで調整します。

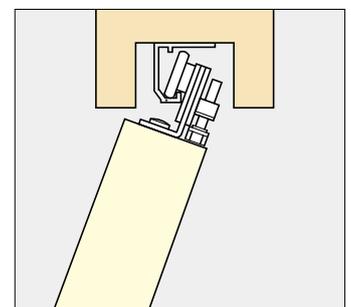
※³ 扉の吊り込みやメンテナンスのため、化粧枠は取り外し可能な構造としてください。

■上ローラー⑤の取り付け



上ローラー⑤の向きに注意して取り付けます。

■扉の吊り込み



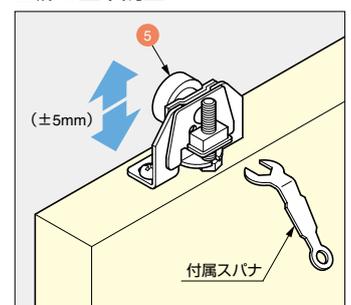
開口部周りの仕上材を取り付ける前に、扉を少し傾けて吊り込みます。

■ドアガイド⑥の取り付け



ドアガイド⑥の取付位置を上下にずらして、扉とのすき間を調整できます。図のように扉下端の仕上材の両側に取り付け、扉が軽く動き、がたが小さくなるよう調整してください。

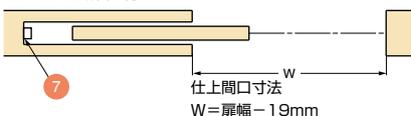
■扉の上下調整



上ローラー⑤を付属のスパナで回して調整します。

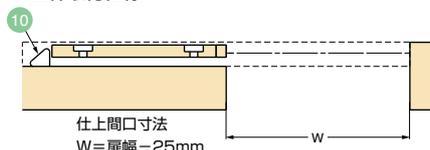
■開口部寸法

ポケット扉仕様



仕上開口寸法
W=扉幅-19mm

上枠取付仕様



仕上開口寸法
W=扉幅-25mm

輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。